

南阿蘇村

副村長に再任

9月10日から開催された村議会9月定例会で、副村長に市原一生氏が再任（2期目）されました。任期は10月1日から4年間です。

就任のごあいさつ

9月議会定例会において、議員の皆さまの同意をいただき、改めて任務の重大さを痛感しています。村長の補佐役として微力ではございますが、南阿蘇村発展のため一生懸命頑張ります。皆さまのご支援、ご協力をお願いいたします。



いちはら いっせい 市原 一生 (65歳) 第四駐在

村内三中学校 約80%が再編を希望 住民アンケート結果公表

〈問い合わせ〉村教育委員会 TEL(67)16002

南阿蘇村立小・中学校適正規模等審議会は、6月30日を期限に村内全戸を対象に実施した村内3中学校に特化した「南阿蘇村立中学校適正規模等に関するアンケート」調査結果を公表しました。

アンケート回収率
・配布戸数 4,168戸
・回答戸数 1,164戸
・回収率 28%

回収率は28%でしたが、回答数から見ると未就学から中学生までに子どもがいる世帯からの回答率は約50%を超え、現役(子育て)世代から半数以上の回答を得られたことは、関心の高さを表しています。

アンケート結果(回答率)
・早急に再編を考えるべきである(37%)
・近い将来は再編を考えるべきである(43%)

約80%が再編を希望する回答となりました。

再編するならば、場所などについてどのような考えがありますか？(回答率)
・三校舎のいずれかを利用する(50%)
・移転新築を希望する(24%)

主な賛成意見
・部活動の選択肢が増える
・中学校の1本化と村立図書館の併用
・統合により旧村意識をなくし、村民が1つになることでの真の南阿蘇村の誕生に期待したい
・子どもたちの将来のために再編をお願いしたい

主な反対意見
・再編しないで、部活や運動会、その他学校行事など合同でできることは合同でやる
・地域の衰退が懸念される
・再編よりまず先に、少子化対策や若者の定住などの施策を講じて欲しい
・場所の確定によっては通学距離が長くなることでの子どもたちのストレスが心配

以上のような結果を踏まえて8月26日、南阿蘇村立小・中学校適正規模等審議会を開催し、アンケート結果の検討・協議、および今後の方向性について協議をしました。

同審議会では、再編統合の方向で話を進めていくという全会一致の見解がなされ、今後、協議を重ねて同審議会から教育委員会への答申提出という運びになる予定です。

今回は三中学校に特化したアンケートでしたが、白水地区をはじめとする小学校の適正規模・配置方策については、継続審議とし、中学校の再編統合の進捗状況、財政措置等を勘案して、再度アンケート調査の実施などを検討していきます。

今後の計画としては、教育委員会は、同審議会の答申を受け、その後、それぞれの中学校区において住民説明会を開催する予定です。